



必要最小限の装備に留めたかったという盛さんの言葉通り、非常にシンプルなインパネまわり。ミスタービーンの特ディヘアを発見!



エンジンは純正の1000cc。プラグコードを交換して故障知らずのコンディションだとか。ボディカラーは、レストア時にOEWをスピードウェルブルーにオールペン。

盛 利和さんがこのヴァンを購入したのは12年前。もともとこのボディカラーはオールドイングリッシュホワイトで、乗り始めて10年を過ぎた頃から、ボディのサビ浮きが生じてきたことから、思い切ってボディのフルレストアを行った。この先もずっとこのヴァンに乗っていきたくので、ボディだけはしっかり修復しようと思ってレストアしました。ただ、僕はできれば可能な限りシンプルに、必要最小限の装備に留めておきたいと思っています。家ではこれ1台のファミリーカーなので、仕方がなくクーラーをつけましたが、これも本当は取りたいんです(笑)と盛さん。その言葉通り、内外装とも華美なモディファイは一切なくシンプルそのもの。素朴なもののほど飽きがこないのだ。

「免許を取ったばかりの頃の運転した時のワクワク感って、普通は徐々に薄れていくと思うんですけど、ミニは変わらないんですよ。いまでも乗るたびにワクワクして、駐車場に停めてある自分のミニを見てニヤニヤすることがあるんです」と笑う盛さんなのである。

'74 BL MINI VAN 1000

'74 BL ミニ ヴァン

シンプルな極限を目指したヴァン

photo=st.mini 編集部 streetmini

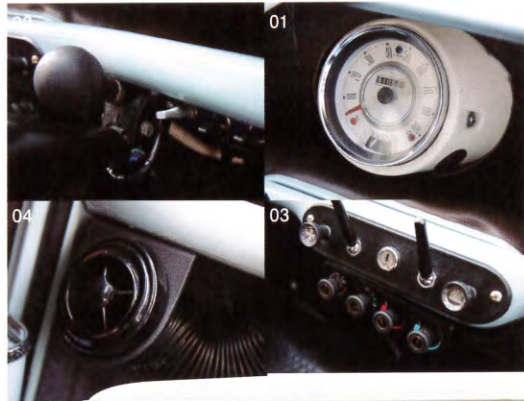
text= 清原直樹 naoki kiyohara

special thanks= インペリアルクラフト大阪

tel.072-720-6780 <http://www.imperials.jp>



01. シンプルなシングルセンターメーター。
02. よく自転車などで使われるクラクションホーンを改造して装着。
03. センターキー。
04. 家族のためにフルレストア時にクーラーを装着。写真は送風口。
05. 荷台の内側には断熱素材のパネルを取り付けてある。
06. Mk I 風のアルミホイールを装着。
07. よりシンプルにするために、絨毯マットからコルクマットに張り替えた荷室。
08. 純正のスライドドア。若干操作が固かったが、インペリアルクラフトで補修して以来、格段にスムーズになったと盛さん。



Owner:

盛 利和さん

ベビー服の企画営業に携わる盛さんのミニ歴は20年。免許を取得してすぐにインジェクションミニを購入。そして、憧れだったこのヴァンを12年前に購入した。現在は家族3人のファミリーカーとして活躍中。



g! Van